

患者ID @PATIENTID

患者氏名 @PATIENTNAME

診療科 @USERSECTION 医師名 @USERNAME

レジメン開始予定日(必ず入力)

年 月 日

ベクティビックス・m-FOLFOX 6(進行・再発大腸癌)

14日/1コース

5-FU 急速静注 15分

I-LV

パニツムマブ	L-OHP	5-FU CVCポートより46h持続静注
60分	120分	

【参考】

ベクティビックス	6mg/kg/day	投与間隔は2週間以上
レボホリナート	200mg/m ²	
オキサリプラチン	85mg/m ²	
5-FU	急速静注: 400mg/m ²	
	持続静注: 2400~3000mg/m ²	→初期設定: 2400

*メインルート、側管ともに点滴ポンプを使用すること。				
*ベクティビックスはインラインフィルタを使用すること。				
day01				
療法プロトコール				
Rp.1	生理食塩水	100ml		
	アロキシ	1A		
	デキサート	3A	30分	点滴
Rp.2	生理食塩水	100ml		
	ベクティビックス	()mg	1時間	点滴
Rp.3	5%ブドウ糖	250ml		
	レボホリナート	()mg	2時間	点滴
Rp.4	5%ブドウ糖	250ml		
	オキサリプラチン	()mg	2時間	点滴
Rp.5	5%ブドウ糖	100ml		
	5-FU	()mg	15分で	急速静注
Rp.6	生理食塩液	50ml	15分	点滴
Rp.7	生理食塩液50ml	50ml★		
	5-FU	()mg		
インフューザーポンプより 46時間持続				
14病日に休薬完了				
★「(フリーコメント)生食で全量100mlにする」→薬剤部で生食を必要量採り、全量100mlに調整する 全量を変更する場合は、★の生食の投与量を変更し、フリーコメントを行削除する				

Rp.3とRp.4
同時に開始

*レジメン開始後、投与スケジュール変更(休薬・減量等)コメント欄